

令和6年度 当初予算の概要

「選ばれる町、住み続けたい町」の実現に向けて

一般会計

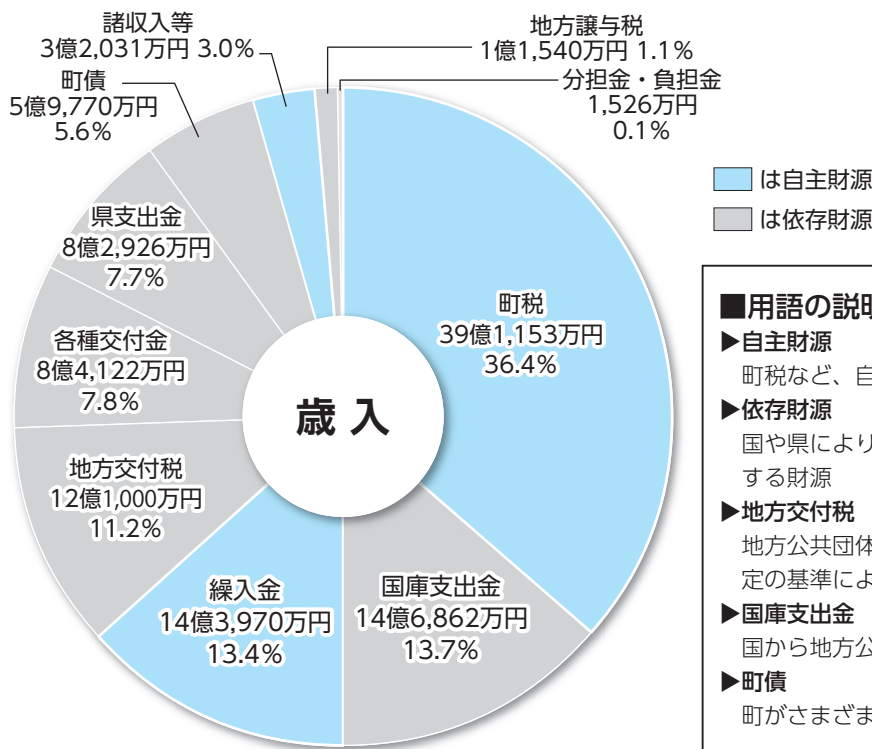
107億4,900万円の使い道

令和6年度当初予算が3月定例議会において可決されました。

一般会計予算107億4,900万円、特別会計予算は57億6,856万円、総額予算165億1,756万円となりました。

問合せ…総合政策課財政係【☎35-1238】

一般会計歳入



用語の説明

- ▶自主財源
町税など、自主的に収入として得ることができる財源
- ▶依存財源
国や県により決定された額を交付されたり、割り当てられたりする財源
- ▶地方交付税
地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるよう、一定の基準により国から交付されるお金
- ▶国庫支出金
国から地方公共団体に支出される補助金や委託金
- ▶町債
町がさまざまな事業を行う際に、借り入れるお金

歳入の特徴

歳入の36・4%で自主財源の大部分を占める町税ですが、国の定額減税の影響を鑑み、2899万円の減額としました（前年度比0・7%減）。

繰入金は財政調整基金繰入金等の増により、3億8611万円の増額となっております（前年度比36・6%増）。

依存財源である地方交付税は、国が発表した地方財政対策の内容を踏まえ、1000万円の増額としました（前年度比0・8%増）。

町債（町の借入）は、長幡児童館・公民館複合化工事や七本木小学校校舎棟改修工事の完了により1億3070万円の減額となっております（前年度比17・9%減）。

分担金・負担金は保育料の完全無償化に伴う保護者負担金の減などにより、4925万円の減額となっております（前年度比76・4%減）。

歳出の特徴

歳出については、昨今の厳しい財政状況を踏まえ、事業の必要性および緊急性などを十分に検討し、徹底した抑制を行うとともに、社会保障関連施策やまちづくりの基本となる

予算編成の基本的な考え方

政府は、我が国の経済について、コロナ禍の3年間を乗り越えて改善しつつあり、高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、先行きには前向きな動きが見られているとしています。他方では、賃金上昇が物価上昇に追い付いていないなどの課題もあります。そのような状況において、GX（グリーン・トランスフォーメーション）やDX（デジタル・トランスフォーメーション）分野への投資の促進、少子化対策・こども政策の抜本的強化を含む包摂社会の実現、防災・減災、国土強靱化など、重要な政策課題について必要な予算措置を講じ、効果的・効率的な支出を徹底することとしています。

町では「第5次上里町総合振興計画」を主軸とし、町の将来像を「ひと・まち・自然が共に輝く、ハローモニタータウンかみさと」と掲げ、各施策がバランスよく推進され、調和のとれた「ハローモニタータウン」の形成を目指しています。令和6年度も「選ばれる町、住み続けたい町」の実現に向けて、最大限の努力を持って取り組んでまいります。

■一般会計・特別会計・企業会計当初予算

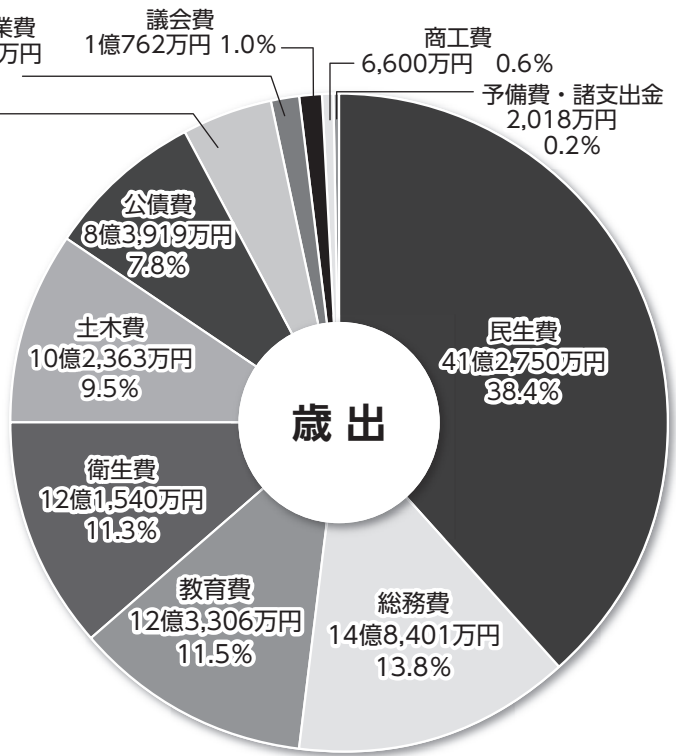
区分	会計名	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減率 (%)
一般会計		107億4,900万円	105億8,340万円	1.6
特別会計	国民健康保険	32億3,776万円	31億4,399万円	3.0
	介護保険	20億8,535万円	21億5,835万円	▲3.4
	後期高齢者医療	4億4,545万円	3億9,145万円	13.8
	農業集落排水事業	-	3,498万円	皆減
企業会計	水道事業	10億9,928万円	13億6,727万円	▲19.6
	下水道事業	8億1,932万円	7億1,839万円	14.0
	農業集落排水事業	2,385万円	-	皆増

※①1万円未満四捨五入
②企業会計の水道事業、下水道事業および農業集落排水事業は収益的支出と資本的支出の合計額です。

一般会計歳出

■主な歳出性質分類

区分	予算額	構成比
扶助費 (子育て、教育、健康・医療などの費用)	22億6,621万円	21.1%
人件費 (職員の給料や手当などの費用)	18億8,638万円	17.5%
補助費等 (補助金や負担金、税金の還付などの費用)	17億7,813万円	16.5%
物件費 (備品などの購入経費や委託料、光熱水費などの費用)	14億6,104万円	13.6%
繰出金 (一般会計から特別会計に支出する費用)	11億7,849万円	11.0%
普通建設事業費 (道路や施設の建設経費などの費用)	10億6,038万円	9.9%
公債費 (借入金の返済に要する費用)	8億3,919万円	7.8%
その他	2億7,918万円	2.6%



各計画に基づいた事業の推進を図りました。引き続き、将来の財政負担等を考慮したうえで、持続可能な行財政運営に取り組んでまいります。

民生費では、児童や高齢者、障害者への福祉施策を行います。また、今年度は長幡児童館の計画改修工事や保育料の無償化を行います（前年度比3・4%増）。

総務費は、職員給与費や財産管理に係る経費などを計上しています。また、今年度は総合文化センターの防水工事の実施やDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進のための取組みを行います（前年度比3・8%増）。

教育費では、賀美小学校屋外トイレの改築工事や上里東小学校特別教室棟の改修工事など、教育施設の環境改善や整備を行います（前年度比15・2%減）。

衛生費では、保健センター等複合施設の建設工事を行います（前年度比21・9%増）。

土木費では、神流リバーサイドロードの整備や道路の維持補修を行います。また、今年度は長久保公園等における遊具設置などの改修工事を行います（前年度比10・4%増）。

消防費では、消防団車両の更新を行います（前年度比10・5%増）。

令和6年度 主な事業と予算額

主な事業と予算額を、町の基本政策に基づき紹介します。（特別会計含む）

◎…新規事業 ○…一部新規事業 1万円未満四捨五入

健やかで安心なまち

- 子どものための教育・保育給付事業 7億9,781万円
県内でも先進的な保育料の無償化など子育て世代に対する支援や、安心して預けられる保育環境の確保を行います。
- 保健センター等複合施設整備事業 4億934万円
保健センター、福祉町民センターおよび老人福祉センターの機能を備えた複合施設の建設工事に着手します。
- ◎長幡児童館計画改修事業 9,419万円
長幡児童館の計画改修工事を行い、快適な利用環境の提供に努めます。



計画改修する長幡児童館

快適で安全なまち

- ・神流リバーサイドロード事業 1億1,341万円
上里スマートインターチェンジから県道藤岡本庄線を結ぶ道路整備を継続して行います。
- 公園管理事業 1億1,360万円
長久保公園などの遊具の更新等を行い、安全で楽しく過ごせるよう公園の維持管理を行います。
- 駅北まちづくり事業 4,999万円
神保原駅周辺地域におけるまちづくりを推進するため、各種調査、設計業務委託を行います。



整備を進めている神流リバーサイドロード

実り豊かなまち

- 農業振興事業 1,280万円
新規就農や環境保全型農業に取り組む農業者への支援および認定農業者など担い手農家の育成、地元農産物の地域消費の拡大等に取り組めます。
- ・商工業振興事業 4,848万円
町商工会補助金や指定企業施設奨励金の助成等により、地域経済の活性化を図ります。
- ◎観光振興事業 662万円
新規に設立した観光協会を軸として、町の経済活性化や文化、観光資源の活用を促進し、賑わいのあるまちづくりを推進します。



町の発展を担う重要拠点このはなパーク上里

人が輝くまち

- 小学校管理運営事業 1億8,609万円
賀美小学校屋外トイレの改築工事や上里東小学校特別教室棟の改修工事など、教育環境の改善、充実化を図ります。
- 公民館管理事業 6,719万円
神保原公民館の空調機更新工事など、快適な利用環境の提供に努めます。

みんなで支えあうまち

- 情報ネットワーク事業 7,969万円
役場業務におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進し、効率的な行政運営を行います。
- ・児玉郡市広域市町村圏組合負担金 8億4,358万円
本庄児玉地域の消防・清掃業務を実施する組合への負担金です。

『上里町高齢者お出かけサポート助成事業』について

歩行困難等による高齢者の外出を支援するため、高齢者のお出かけサポート利用券（タクシー券）を交付します。

○対象（以下のいずれにも該当する方）

- 1 町内に住所を有している方
- 2 在宅で満65歳以上の方
- 3 要支援1・2、要介護1～5の認定を受けている方
- 4 単身者または満65歳以上の方のみで構成する世帯に属している方
- 5 運転免許証を持っていない方
- 6 上里町重度心身障害者福祉タクシー利用券の交付対象者でない方

○助成内容

初乗運賃相当額を助成するタクシー券を交付します。

利用券の枚数…28枚

助成額…初乗運賃相当額（国土交通省基準）

※利用券は、1回の利用につき、2枚まで利用できます。

また、各種割引（障害者割引・シルバー・サポーター制度）と併用できます。



○申請に必要なもの

- ・上里町高齢者お出かけサポート利用券交付申請書
- ・運転経歴証明書または運転免許の取消通知書（運転免許証を返納した方）
- ・誓約書
- ・印鑑（認印可）

※申請書と誓約書は、上里町役場高齢者いきいき課（1階⑩番窓口）または上里町ホームページから入手できます。

○利用方法

乗車の際に、介護保険被保険者証と上里町高齢者お出かけサポート利用券を乗務員に提示してください。

※利用できるタクシー会社等の詳細は、上里町ホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

問合せ…高齢者いきいき課高齢介護係【☎35 - 1243】

町長コラム

山下 博一



67

〈子供たちの新しいステージを応援〉

3月は卒業シーズンですが、今年度は5年ぶりに、上里中学校の卒業式に招かれました。卒業生188人のみなさんは、礼儀正しく頼もしい印象を受けました。初めて経験するコロナ禍により、3年間の中学生生活を通じて耐えることも学んだのではと感じました。生徒さんの将来に向けて会場で、お話ししたことを、本コラムでお伝えします。

「夢を持つことの大切さを学んで欲しいと思っています。夢を持つことで目標ができて、人生の荒波にも耐える力が生まれると信じています。保護者の応援も大切で、保護者の皆さんには子供たちの応援団長になって欲しいと心から思っています。」

先日、上里町のまちづくりのイベントに、町内の高校生が参加しました。彼の話では、小学生の時に夢教室に参加し、自分の将来への夢を持ってたことでした。

子どもたちが自分の将来の夢を語りあう「夢教室」を、今年度は町内5つの小学校で行いました。夢は未来へつながります。

〈医療費無償化の次の一手、子育て支援日本一を目指して〉

「子育てするのなら、やっぱり上里でしょう！」。この言葉を掲げ、本年4月から保育料の完全無償化を実施します。子供の人数にかかわらず、第一子から対象となります。

この施策は、県内にある23の町村の中で初めての実施となり、市を入れても実施例が少ない状況です。若い子育て世代の経済的負担を軽減させるだけでなく、これを機会とした就労する保護者の増加を図ります。複数の子どもを持ちたいと考える家庭が増えることで、地域の成長と若者の移住・定住に繋がればと期待しています。

町では、町民の皆さまの気持ちに寄り添いながら、総合的な子育て支援に取り組んでいます。サポートの中には、子育て中の親子が気軽に集い相談できる場所の設置、出産祝品の支給、若者を対象とした応援事業等があり、保育料無償化もその一環として実施するものです。今後とも、上里町での子育てを全力で応援してまいります。

